

論文要旨

【目的】本研究の目的は AYA 世代 (Adolescent and Young Adult)の男女が適切な男性用コンドーム装着手技を理解できるようにするためのリーフレットを開発することである。

【方法】研究デザインはリーフレット開発研究である。第 1 段階として 20 代男女 15 名を対象に質問紙調査を行い、男性用コンドーム使用時の失敗体験の有無や失敗時の状況を明らかにした。この結果をもとに、第 2 段階で試作版リーフレットを作成した。試作版リーフレットの作成後、第 3 段階として質問紙を用いて 20 代男女 10 名と教育・保健医療分野の職種 7 名よりリーフレットの評価を受けた。第 4 段階でこの評価に基づき、リーフレットの内容を改善し、完成版リーフレットを作成した。

【結果】第 1 段階の調査では男性用コンドームの使用経験がある 20 代男女 14 名のうち 64% が避妊や性感染症予防効果に影響を与える失敗体験を有していることが明らかになった。また男性用コンドームの使用に関して、女性は主体的に関与せず相手に任せる傾向があり、パートナー間でのコミュニケーションが十分でない場合があった。

第 2 段階では、互いが主体的に知識を得て実践できるように、男女ともに受け入れやすい中性的なデザインを心がけた試作版リーフレットを作成した。使用方法に加えて、適切な男性用コンドームや潤滑剤の選択方法、失敗時の対処方法も記載した。

第 3 段階の調査における 20 代の研究協力者からの試作版リーフレットへの評価は概ね良好であった。リーフレットを読んだことにより、適切に男性用コンドームを使用することへの自己効力感が高まったと感じられるような記述が見られた。更にパートナー間でのコミュニケーションの一助になる可能性も示唆された。教育・保健医療分野の職種からは、それぞれの専門領域の視点から内容の修正が必要な部分が多数指摘された。作成したリーフレットはドラッグストア・病院/診療所・保健所等に設置可能なことが明らかになった。

第 4 段階では第 3 段階での評価に基づき修正・加筆した完成版リーフレットを作成した。リーフレットの主要項目は 1.男性用コンドーム使用時の失敗体験保有率 2.失敗時の感情・思考 3.男性用コンドーム使用目的 4.失敗例に対する対応・予防方法 5.適切な男性用コンドームの使用方法である。

【結論】AYA 世代を対象とし、B5 版サイズに両面印刷で 8 つ折りのリーフレット「大人になるために知っておきたい！HOW TO USE CONDOMES ～あなたと大切な人を守るために～」を作成した。